

これまでに当院地域包括ケア病床においてリハビリを実施された患者さんへ

五條病院では「地域包括ケア病床におけるリハビリテーション栄養実施の取り組み」という臨床研究を実施しています。当院の地域包括ケア病床に入院される患者さんをご高齢の方も多いです。そして、リハビリを行うために十分な栄養量が必要と考えられますが、運動量や体格、年齢など、個々の患者さんによって状況は全く異なり、その方の現状にあった栄養量を設定する必要があると考えられます。これまで、管理栄養士と理学療法士は個別に患者さんにアプローチを行っていましたが、食事量が十分でなく体重が減ってしまう患者さんも少なくはありませんでした。そこで管理栄養士と理学療法士とが連携し、体重測定や身体測定にもとづいて栄養評価を行い、リハビリ強度や現状の心身の状態に応じた個別の提供栄養量が提供できるようにする「リハビリテーション栄養」の有用性を検討することを目的としています。この研究では、通常診療の一環として入院中に行われた血液検査、身体計測検査などの検査データと食事量、電子カルテ記載内容などの臨床データを用い、新たに患者さんやご家族に負担や費用が発生することはありません。

この臨床研究の概要についてご確認いただき、問い合わせたい、もしくは研究参加を拒否したい場合には下記の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、拒否されても患者さんへの診療上での不利益は生じませんのでご安心ください。

この臨床研究は、南奈良総合医療センターの倫理委員会で承認されています。

#### ■研究期間

- ・研究の対象となる期間

2020年6月～2025年3月に包括ケア病床に入床した患者さん

- ・全体の研究期間

実施承認後～2028年12月31日

#### ■研究の方法

- ・対象となる患者さん

地域包括ケア病床に入床した患者さん

- ・方法

この研究は当院入院中にリハビリをおこなった患者さんの臨床経過を診療記録より調査し、過去に遡って検討させていただきます。また、リハビリ中に身体測定を行います。新たに侵襲のある検査を行ったり、治療の介入を行ったりするものではありません。

- ・利用する個人情報

年齢、性別、入院期間、地域包括ケア病床の滞在期間、入床時と退院時の栄養摂取量と充足率、生化学データ（Alb、TP）、身体所見（体重、上腕周囲長、上腕三頭筋

部皮下脂肪厚、握力)、機能的自立度評価表(FIM)、体組成分析(Inbody)などの臨床的所見。

■個人情報の取り扱い

この研究で得られた結果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。その結果を公表する場合には、臨床データを使用させていただいた方のプライバシーの保護に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。

【問い合わせ先】

南和広域医療企業団五條病院 栄養部

研究責任者 管理栄養士 澤井 実希

TEL 0747-22-1112